

貴重な一票を
生かすため、
忘れずに
投票しましょう



◀ 明るい選挙
イメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」

7/5(日)は 東京都知事選挙の投票日です

区選挙管理委員会／9階
☎(3228)8092
FAX(3228)5687



病院などで不在者投票ができます

都道府県の選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどに入院・入所中で、投票所に行けない方は、その病院や老人ホームなどで不在者投票ができます。

詳しくは、区HPをご覧ください。区選挙管理委員会へ問い合わせを。

滞在先で不在者投票ができます

出張や旅行などで一時的に区外に滞在中の方で、投票所に行けない方は、滞在先の選挙管理委員会などで不在者投票ができます。手続きには時間がかかるので、早めに区選挙管理委員会へ問い合わせを。



郵便等投票の請求期限は7月1日です



重度の障害があり、身体障害者手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方、または介護保険の被保険者で要介護5の方は、自宅から郵便などで投票できる場合があります。対象者には「郵便等投票証明書」を発行するので、早めに区選挙管理委員会へ問い合わせを。

既に「郵便等投票証明書」をお持ちの方は、7月1日午後5時までに投票用紙の請求をしてください。

催しの開催状況は 事前に確認を

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベントなどの開催が中止や延期になる場合があります。参加を予定している方は、事前に区HPで確認するか、各催しの担当へ電話などで確認してください。

おも 人・想い・未来 ~今だからこそできることを~

区長 酒井直人

あじさい、ゆり、はなしょうぶ。心が重くなりがちな梅雨時ですが、映える花があります。新型コロナウイルス感染症の影響が大きい今だからこそ、気づくことやできることがあるはず。この状況下の制約を楽しみ生かすことを一層心掛けたいと思います。

新型コロナウイルス感染症への対応に関して、区民の方や事業者のみなさんから中野区へのご寄付や物品の寄贈を、更に保健所を始めとした職員への激励の言葉を多くいただき、感謝しています。心よりお礼申し上げます。みなさんの温かいご支援に背中を押していただき、今後の長い闘いを必ず乗り越えるという強い思いが湧いています。限られた財源の中、こういった支援ができるのか、みなさん

とともに考え、切迫している医療・生活・経済を支援する対策を、国や都による取り組みと合わせ、着実に実行していきます。会期中の中野区議会第2回定例会では、生活・経済の再開に向けたさまざまな支援策を審議いただいています。

新型コロナウイルス感染症拡大により、適時適切な情報発信の重要性を再確認したところです。このたび、区では、日本語を含む10か国語で「なかの区報」を読むことができる無料アプリを導入しました。区の情報をスマートフォンなどでいつでもどこでも言語を選んでご覧いただけます。音声の読み上げもできます。ぜひご利用ください。

次号予告

自分や大切な人を守るために、
これからも続けていくこと



なかの区報二次元コード

区内各家庭の郵便受けなどに配布しています
情報活用後は、資源として古紙の集団回収へ